

令和5年度 新人選手権大会予選結果



11/12(日)新人選手権大会予選@つばさ総合 vs 正則高校 2-0 40分ハーフ

夏の雪辱を果たすべく、新体制となって気持ちを新たに臨んだ一戦。相手の前線のポジショニングの妙に苦しみながらも、GK 江田のファインセーブや CB 平澤・伊藤を中心にゴールを死守し 0-0 で前半を終えます。後半は硬さも取れたのか大崎らしいプレーが増え、CF 田尾のハイプレスでボールを奪い、MF 宗像が値千金のゴールを奪いました。その後も攻守にわたって一人ひとりが奮闘し、負傷交代等で入った選手たちも躍動し、試合終了間際には相手 CK から一瞬のスキを突き、MF 高木のロングボールに反応した CF 檜垣が独走して DF を振り切り決勝点をもぎ取りました。

試合当日は保護者の方々や OB だけでなく、野球部を筆頭に沢山の同級生も駆けつけて大きな声援を送って下さいました。新チームの活動目標である「周りから応援されるチーム」へと着実に近づいていると感じました。引き続き応援を宜しくお願い致します。

11/23(木・祝)新人選手権大会予選@私学事業団グラウンド vs 二松学舎大学附属高校 5-0 40分ハーフ

初戦突破の勢いそのままに、自分たちのプレーが出来るように取り組んだ一戦。初戦の反省を踏まえて、立ち上がりからギアを上げて臨みました。互いにコミュニケーションを密に取り、守備から攻撃へシフトする意識を徹底してチーム一丸となり、積極的にボール奪取を目指しました。大崎のボール保持率が高まったものの中々ゴールを奪えず苦しい時間が続きました。それでも前半戦終了前に DF 文山から CF 田尾がボールを受け、強烈なシュートで均衡を崩しました。後半からメンバーも入れ替え、途中出場の選手たちも躍動します。CK から DF 伊藤が、MF 渡辺の中央突破から MF 宗像が立て続けにゴールを奪い、完全にペースを掴むと、なおも途中出場の CF 檜垣、MF 宗像がゴールをこじ開けてダメ押し。大量得点を奪えたこともそうですが、個に頼った得点ではなく、総じてチーム全体で奪えた勝利であったことが何より嬉しい収穫でした。加えて、被シュート 0 だったことも特筆すべきポイントでした。

また、この日も保護者の方々や OB を筆頭に沢山の同級生も駆けつけて大きな声援を送って下さいました。「周りから応援されるチーム」へと着実に近づいていると感じます。引き続き応援を宜しくお願い致します。

新人戦三回戦

2月4日(日)

東京高校@東京工業大学附属科学技術高等学校(田町キャンパス)

14時キックオフ

是非ご声援を宜しくお願い致します。